

364-41-66 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 13 日

調査者氏名

小 堀 泰 之

660

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
107771	(現地公用語) Musica	新規	(男) 人	63年7月	
	(日本語) 音 楽	⊖ 替	(女) 2 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): Presidente de la República Secretaria Técnica de Planificación (日本語): 大統領府企画庁					
② 隊員勤務先名称: "Escuela Graduada No. 710 Don Carlos Antonio Lopez" 日本語名称: グラダuada プラニフィカシオン 710 小學校 所在地: Pedro Juan Caballero 主要都市(ペドロファンカベッロ)から 540 キロ					
③ 事業規模及び内容: 教師数 16 名. 生徒数 約 680 名. 20 学級. 1 年生 ~ 6 年生 までの小學校教育.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 授業用教室 10 教室. その他教室. 校庭. 売店 音楽の授業用に「その他の教室の内」教室を使っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 小學校の音楽教師					
② 技術の範囲: フォン. ピアノカなどの鍵盤楽器や笛が吹け. 歌唱. 笛等の指導がメイン					
③ 業務の形態: 午前 7:00 ~ 11:00. 午後 1:00 ~ 5:00 の 2 部 に分かれている. 日曜から金曜まで週 5 日制. 音楽のクラスは各クラス週一回. 40 分授業. 1 クラス 40 名以下の生徒数. 教科書がないので. 自分で教材をみつけて. 用いている.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートはいない. 対象は小学生.					
⑤ 現地で利用できる機材: ヴァイオリン 120 本. セーナカ 10 台. 電動式 フウガク 1 台.					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 一般的に音楽が授業として行われていないのは非常に少なく. 音楽教師の絶対数の圧倒的に不足しており. 貴重は存在する. 本校の存在する P.J. Caballero 市 内には日本人が 200 家族が. 農業や商業を中心に営んでおり. 日本との関係が深く. 日本 に対する評価は高い. 又. 日本の音楽教育を高く評価している事であり. 日本人におき音楽教育を 強く要望している.					
(4) 隊員の資格・条件.(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 教員免許(音楽). 教職経験者が望ましい(特に小學校) 鍵盤楽器. 笛が吹ける					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 12 日

調査者氏名

大峯保夫

660

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ポル -	(現地公用語) Musica (Chello, Fagot)	新 規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 音楽 (Fagot, Chello)	交 替	(女) 2 人 (男女) 2 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura					
(日本語): 文化庁					
② 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfonica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)					
所在地: Jr. Camamá 390 主要都市 (リマ市内) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 文部省に所属する文化庁は国立オーケストラ運営の他に博物館運営や民族音楽の保存・発掘等、当国の文化行政を担っている。オーケストラはリマの他にトウヒョ、アレキバにもある。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): オーケストラの演奏会はリマ市立劇場を中心に夏期は野外音楽堂等で行われている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当該楽器 (Fagot, Chello) 奏者					
② 技術の範囲: フルオーケストラで演奏できること (レベルは日本の地方オーケストラの中程度)					
③ 業務の形態: 雑学は午前 10:00 ~ 午後 1:00 の間オーケストラの練習を行い、土、日又は祭日の演奏会に参加する。又、時間的余裕が大きい音楽学校 (Conservatorio) で指導を要請していることもある。					
(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
オーケストラ内部での指導は、音楽学校で 10~20 年の経験を要する					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ、スイス、オーストリア等が、個人契約で来ている					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
経済的に不況が、良い演奏家が集まらず、楽団員の問題に悩まされているから、併せてオーケストラを立て直しのため、子供達の指導の力を求めている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
オーケストラの団員として当該楽器を演奏できること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名

駒井一佳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) GRAPHIC DESIGN.	新規	(男) 1人	62年 7月	
	(日本語) グラフィックデザイン	(交替)	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): WIZARA YA HABARI, UTAMADUNI NA MICHEZO.					
(日本語): 情報文化スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: テレビジョン・ザンジバル 日本語名称(ザンジバルテレビ局)					
所在地: ザンジバル 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ザンジバルはアフリカで最初にカラー放送を実施した国である。放送時間は平日は毎日3時間、週末(土・日)は4時間である。テレビを通し、国民に情報と与え教育しようというのが情報省の基本方針である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): テレビ送信システム等の設備は整っている。グラフィックデザインについては糸会目、紙、デザインスコフなど、デザインの最低活動も行ない得るものがある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テレビ局内の美術全般を指導し、スタジオ設備等の製作指導					
② 技術の範囲: テロップ、背景の指導、大・小道具の製作指導					
③ 業務の形態: 現場で直接指導しながら、現地人とともに製作活動を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは1名、スタッフは5名、大・小道具をつくる大工が2名、美術専門教育を受けたものはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 支援機材として来た 1. 糸会目、2. 紙類、3. 筆、4. デザインスコフ(トレスカ)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 情報文化スポーツ省では、これまで日本からの協力、とりわけ協力の隊員の活躍が大きく影響している。日本からの協力を得て、テレビ番組の質をより高めて行くと共に、美術教育の普及にも力を入れて行きたいとの期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記すること):					
大学美術学科卒業(美大可)、学校等での美術指導経験 3年					
ボランティア部門可。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表 (044)

記入 昭和 61年 9月 10日

調査者氏名 平田清隆

(印)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Fine Arts	新規	(男) 1人	62年/2月	
	(日本語) 美術	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Higher Education (Dept. of Technical Education and Vocational Training)
(日本語): 高等教育省・技術教育職業訓練局

② 隊員勤務先名称: Evelyn Hano College of Applied Arts and Commerce (日本語名称: エヴリンハンズ学芸・商業専門学校)
所在地: P.O. Box 30029, Lusaka (Church Road) 主要都市 (ルサカ市) 中心

③ 事業規模及び内容: ルサカ市内に位置し、約30haの敷地に7学科が置かれている。
各学科は 教育学科 (美術・音楽)、商業学科、応用科学科、情報伝達学科 (印刷・ジャーナリズム)、準医療学科、秘書学科、ホテル・飲食サービス・旅行学科、である。(一般公開講座あり)

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): キャンパスには、7階建の本館、3階建の学生会、印刷棟、実験室、図書館、講堂、体育館、寄宿舎、学生食堂、教員宿舎、診療室、グラウンド (テニス・バレーボールコート等) がある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 美術講師

② 技術の範囲: 美術の全領域に関する知識及びその実践に幅広く精通し、英語で講義指導ができること。また、美術教員養成に関する知識を有すること。

③ 業務の形態: 三年間の美術教員養成コース (学科定員: 毎年20名) において講義及び実習指導する。シラバスの基本的内容は以下のとおりである。
{美術・実習系} デッサン、パルティクル、グラフィックデザイン、彫塑、陶芸、版画、写真、美術・工芸史、アフリカ伝統・現代工芸

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生はセカンドリースクール Form V 卒業生 (高卒程度) であり年齢18才以上。同僚の講師は教員養成大学あるいは同程度の教育機関卒業生である。

⑤ 現地で利用できる機材: ほぼ存分に等しい。

⑥ 第3国人等の配置状況: 美術ワークショップにインド人、ウガンダ人各1名。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中堅技術者の育成はザンビアにとって急務の課題であり、高等技術教育学校、職業訓練校等はその重要拠点となっている。しかし、極度の予算不足、講師不足は深刻であり、また初等・中等教育機関においても同様である。今回本校においてこの問題は一段と深刻化し、1名増の2名の人材を要請し、協力を求めたい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学・専門学校卒業以上で美術教員資格を有する者。また、教職実務経験が必須である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 13日

調査者氏名 鈴木規子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Language Teacher (Japanese) (日本語) 691 日本語教師	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 5人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Kementerian Pelajaran Malaysia (日本語): マレーシア教育省					
② 隊員勤務先名称: Perak 州 K. Kangsar, N. Sembilan 州 Seremban (日本語名称()) 所在地: Johor 州 Johor Bahru の ジヤブツ にある 全寮制学校 主要都市() から キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記の全寮制学校は普通課程の中・高等学校であり、Residential School と 総称される。Form 1~6 (日本の学制にいう中学校1年~高校3年) の学人ばかり、生徒数は1学年120名。マレーシア全土で25校あり、エリート校としく					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 名高い。現在上記3校にあげた他3校(Kedah 州 Jitra, Perak 州 Ipoh, Kuala Lumpur) にも日本語教育が実施されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語教員					
② 技術の範囲: 日本語の読み書き、会話の基礎から応用までを実際に教壇に立ち教えるとともに、教材整備の能力も必要。					
③ 業務の形態: 対象となる生徒は1~5年生(年令層12~18才)、隊員は各6校之者ずつで日本語の授業を担当することとなる。新学年は1月から開始し、週3ポリオド(1ポリオド40分)、2クラス(1クラス30名)で、計30ポリオド。その他学校により生徒対象の会話コース、教職員対象の会話コースを持つこととある。必修クラブ活動として、「日本語クラブ」の顧問教師の仕事もある。1学年120名のうち半分がアラビア語、又フランス語を教える、残り半分が日本語と必修の42外国語と					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 12 学人である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡易なラボ教室。その他各種参考書。日本語教育用のビデオ。ヒートステンシル、ワードプロセッサ(61年9月現在購送申請中)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英語、仏語教師としてイギリス人等の12名学校も有。					
⑦ 使用する言語: 英語又はマレー語。但選考時に英語による授業に問題か無いと					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 判定された場合には、訓練言語はマレー語としく12人。					
本要請は、現在当国で推進されている"Look East Policy (東方政策)"の一環として発出されたものである。59年に開始されたこの協力を、体制が整備され始め、マレーシア政府、協力隊員の協力により61年度中にはシラバスが完成する予定である。隊員には日本語留学に必要な日本語の基礎の教授に加え、シラバスに沿った教材の開発等					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 期待されることは、 (英語で外国人に好く日本語を教授できること) (外国人に交際する日本語教授経験が1年以上あること) 正式に日本語教授法を学んでいくこと。					
※ 事務局記入 140					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 3 日

調査者氏名 坂田 武徳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Japanese Language (日本語) 691 日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): LEYTE STATE COLLEGE					
(日本語): レイテ国立大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Paterno St., Tacloban City 主要都市(タクロバン)市内					
③ 事業規模及び内容: 生徒数(小学生800人, 高校生360人, 大学生3,200人, 大学院生87人), 職員数(教員90人, 事務職員60人)の文系大学					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真及び「BULLETIN OF INFORMATION」参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 日本語初級から中級程度を教授可能であること。					
③ 業務の形態: 1. クレジットクラス 大学生を対象に 1コース×3時間×3回/週 教授す。					
2. オープンクラス 高校生・一般を対象に 1コース×3時間×3回/週 教授す。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: Mrs. Pairis, 教育学士, 30年前後					
⑤ 現地で利用できる機材: 新規に日本語クラスが開設されるため 3-アプレッゲン(一台)以外特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 社会学を教授する2名の U.S. peace Corps.					
⑦ 使用する言語: 英語, フライワイルド					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: レイテ国立大学の学生エスロウシ, 観光, ホテル及びレストランマニラコースにおよぶ学生は, 今後日本人観光客等の増加に伴う学生の日本語及び日本文化への関心の高まりを背景として, 新規に日本語クラスを導入して観光に携わる人達を育成したい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
初級から中級程度の日本語を教授可能であること。かなりの英語力が必要。					
日本語の指導経験が望ましい。時の文化・歴史が教授可能である望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 3 月 6 日

調査者氏名

白鳥 清志

69!

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Sinhalese Language (日本語) 日本語教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	62年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (日本語): 国家青年海外協賛会					
② 隊員勤務先名称: 日本文化館付属日本語学校 所在地: Colombo 日本語名称() 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 教師 日本語 2人 資格 4名, 生徒数 約 250名, 初級, 中級, 上級 クラスあり。合計 8クラス。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 初級から上級まで教えること。管理に別な業務能力					
③ 業務の形態: 8人の先生が 8クラスを授け持つ。スリランカ教師は 初級クラス が教えられる(実力的に)ので、中・上級クラスを授け持つこととする。 クラスは 毎日の時間。学校の事務管理、及び先生の手引どおりに、教材 の作成、テキストの作成など。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: テープレコーダー, OHP, スライド等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 隊員					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語, 日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: スリランカでは日本語学習者が 1000人ほど。1000人 学習の場を提供するのは重要である。またこのような需要のある中、スリラン カの日本語教師を育成することもまた重要であろう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 27 日

調査者氏名 飯野

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE	新(規)	(男) 人	62年 月 早い時期	
	(日本語) 691 日本語	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): *ministry of education*
(日本語): *文部省*
- ② 隊員勤務先名称: *teachers colleges* 日本語名称(*教員養成専門学校*)
所在地: *チェンマイ県チェンマイ市* 主要都市(*バンコク*)から *750* キロ
- ③ 事業規模及び内容: *この教員養成専門学校は、全国に36校あり、チェンマイ校はその内の一校であり、北部タイに位置している。生徒数は約3000人、教員数は約200人である。*
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *タイ人教師と同じ位置*
- ② 技術の範囲: *日本語の文法及び会話の初級が範囲である。中級及び以上レベルは無い。初級の会話を中心に受ける。*
- ③ 業務の形態: *この日本語コースは選択科目であり、必修科目ではない。それ故、タイ人教師の日本語能力は不十分であり、生徒は当然会話も低レベルまでしか習っていない。隊員は生徒に日本語を教えると同時に、タイ人教師のレベルアップに力を尽くすことが業務である。又、教材の用意にも注意を向ける。*

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: *日本語。出来たタイ人教師は少ないので、カウンターパートの育成も同様に受ける。*
- ⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: *居無い*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *日本の関係が深くあるに因り、日本への関心も増して日本語を学ぼうという希望が出て来ている。日本人から直接に日本語を学んだらいい。*

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): *大卒 25~30才*

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 28 日

調査者氏名 飯野

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE	新(規)	(男) 人	62年 月 早い時期	
	(日本語) 691 日本語	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of education
(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: Teachers colleges 日本語名称(教員養成専門学校)
所在地: フォーケット県フォーケット市 主要都市(バンコク)から1000キロ

③ 事業規模及び内容: 全国に36校ある教員養成専門学校のうちフォーケット校で生徒数は約1500人である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 他は一般教師と同じ位置

② 技術の範囲: 日本語の文法・会話の初級である。特に愛読力向上という意味で会話が中心である。

③ 業務の形態: 日本語の初級コースも選択科目として生徒に出して、又タイ人教師の日本語能力アップを目的とする。選択科目であるので、学期ごとに生徒数が増減する。日本語コースは教材もないので、その教材作成にも当然力を入れている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本語を完全に話せるタイ人は居ない。カウンターパートは育成しなくてはならない。

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本への関心が深まってきた中で、日本語への関心も出てきた。日本語は日本人と直接に会う希望であり、又タイ人教師の日本語能力アップに力を入れてほしいという状況もある。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒
25-30才

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 1 日

調査者氏名 飯野

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) JAPANESE LANGUAGE	新規	(男) 人	62年 月 早い時期	
	(日本語) 691 日本語	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of university affairs
(日本語): 大学府

② 隊員勤務先名称: Khon Kean university 日本語名称 (コンケン大学)
所在地: コンケン県コンケン市 主要都市 (バンコク) から 500 キロ

③ 事業規模及び内容: 1965年に正式に成立した大学で、学部は11学部あり、生徒数は約7000名、教員数1200名である。人文学部には日本語コースは新設している。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 大学の一般教師と同じ位置

② 技術の範囲: 日本語の文法と会話の初級、中級である。

③ 業務の形態: タイ人教師の日本語力の向上に努めること、授業を行うこと、必要に応じてテキストも作成する。又、余力があれば、日本文化祭などの行事を行う。現在タイ人の隊員が活動しており、始まりましたので、日常の業務もスムーズに入ら行けると言える。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学 (タイの大学、日本語学科卒業)

⑤ 現地で利用できる機材: 日本も数十名分そろえている。

⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員合計7名

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、タイ人の女性協力隊員が活動中であり、引き続きタイ人の隊員に来てほしい。この日本語コースが充実した状態で、後援もしてもらいたい、という希望である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学
経験問わない
年齢 27~35才

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名

喜原 喬 樹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Le Professeur de Langue Japonaise (日本語) 691 日本語教師	新規 交替	(男) 4人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'éducation de l'enseignement et de la recherche scientifique (日本語): 文部教育科学省					
② 隊員勤務先名称: Institut Bourguiba des Langues Vivantes 日本語名称(ジュキバ現代語学院) 所在地: TUNIS 主要都市(Tunis)から 〇キロ					
③ 事業規模及び内容: テュニス大学文学部の一課程である語学教育を受持し、英、独、仏、日、アラビア語、中国語、フランス語の各コースを有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): LL教室 VTR 映写機等の設備を有する。日本語関係の図書は少ない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語科教授					
② 技術の範囲: 日本語教育(主として直接法)					
③ 業務の形態: テュニス大学文学部の学生で、中二外同窓として日本語を学んでいる1年生から4年生を対象に日本語を教える。学生の年齢は18~25才ぐらいとわがおり、1学級10人~15人程度。1学年の授業時間は2時間を1単位として週4日(8時間)。学年度は10月~6月で7月~9月は休み。教師は9月中旬に集合し年度計画を立案する。一般人を対象とする夜間クラスは受講者が5人以上の場合開講される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在のところカウンターパートなし					
⑤ 現地で利用できる機材: コピー VTR LL教室等日本での語学教育に準ずる。 (しかし、使用にあたり故障や盗難防止から制約が大きい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日本語科にはなし、他の語学科には多し。					
⑦ 使用する言語: 日本語、仏語、アラビア語、英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本語コースがある限り、またJOCV以外からの教師派遣の見通しがない限り、教員を派遣する必要があり、先方とそれを期している。先方はJOCVの理念・理想・位置づけが理解できず、大学の教授として期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学卒) (外国人に対する日本語教育経験) 他の外国人教授(多くは教授・助教授クラスが派遣されて来ている)に伍してゆけるだけの学力、バリエーションの他、教養と品位が不可欠である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 3 日

調査者氏名 江畑 義徳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Japanese language teacher (日本語) 691 日本語教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	62年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science & Technology (日本語): 教育科学技術省					
② 隊員勤務先名称: Jomo Kenyatta College of Agriculture and Technology 日本語名称(ジョモケニヤッタ農工学) 所在地: Juja 主要都市(Nairobi)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 中堅技術者の養成を目指す JICA のプロジェクト。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本経済援助でつくられた近代的な建物。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: ケニア人研修員及留学生が日本で生活し技術を習得するのに必要な日本語を身に付けさせる。					
③ 業務の形態: 日本で技術研修を受けるケニア人(当大学の教師)に対し、日本派遣前の準備として日本語を教え、日本事情を紹介する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は当大学の教師のうち、日本派遣が予定される者。年齢は 20 代後半から 30 代前半が主。					
⑤ 現地で利用できる機材: ホワイトボード、テープレコーダー					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 日本人専門家および協力隊員約 40 名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化的背景の異なる日本でケニア人研修員及留学生が適当な技術を習得するためには日本語能力が必要である。そのために日本派遣前の準備として日本語学習を始めることが求められる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 外国語としての日本語教授法を学んだことがある ② 外国人に日本語を教えた経験がある ③ 大学卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 23 日

調査者氏名

高次 清紀富

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) IDIOMA JAPONES (日本語) 691 日本語教師	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Planeamiento y Coordinación (日本語): 企画調整省					
② 隊員勤務先名称: Centro Cultural Boliviano-Japón 日本語名称(ボリビア)日本文化協会 所在地: en Riberalta 主要都市(ラパス)から約100km					
③ 事業規模及び内容: 当地(ボリビア)には総数約3,000名の日本人が在住しており、 これらも同協会の会員数は213世帯中心に約150人程であり、 その中心に各種行事を行っており、日本語教育も重要な事業の一部である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本文化協会専属の日本語教師					
② 技術の範囲: 日本語会話、読み書きの基礎から応用まで、他には 教材の作成、ボランティア活動の技術指導等である。					
③ 業務の形態: 国際交流基金のみな入内及び日本語の基礎を使用し、先生2人と 共に60名(5~40名)の生徒を指導するに担当は中・上級に偏る。 現在は基礎科が中心であり、それ以外のものは教師のいたる毎本を 借して勉強している状態である。勤務は(月)の(金)午前、午後各2時間 (水)、(木)夜2時間となる見込みである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 兼元先生(50歳)過去7年間同会 のボランティアとして指導している。					
⑤ 現地で利用できる機材: テレビ、テープレコーダー、映写機、タイプライター、教科書、黒板等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地には、日本語の教授法を身に付けた教師がいたる数人の ボランティアで行っており、生徒数も60名と多いため、 今回の要請となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学、実務経験は特にない、高度な技術は必要としない。 日本文化紹介のため生け花、料理の名人が望ましい。(用舎)生け花・料理					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 1 日

調査者氏名 衣笠 秀子 / 高沢 清

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Profesora de Idioma Japonés (日本語) 691 日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年 9月	
(1) 配属先 MINISTERIO DE EDUCACION (文部省)					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Catolica Boliviana (UCB) (日本語): ボリビア カトリック大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(カトリック大学) 所在地: Calle 2 Obreros, La Paz 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ボリビアで唯一の私立大学で 学生数は 1000人程度。 経済、経営、観光、心理学、社会コミュニケーション学の 5学部を持つ。 日本語コースは この全学部から 受講生が集まる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): U.C.B のパンフレットを添付する。					
(2) 隊員の業務内容 第二外国語の選択科目 "日本語講座" を担当する。(月~金)					
① 隊員の業務上の地位: 教授 学生に単位を与える資格のある Licenciada en Idioma					
② 技術の範囲: 日本語の読み書き、基礎から応用までの会話、長文の読解、聞き取り等、バランスのとれた教育指導を行なう。					
③ 業務の形態: UCB: 一クラス 10人前後の学生を対象に 初級Iは週3日、6時間(15:00~17:00)、初級IIは週2日、4時間の授業を行なう。授業時間、クラスを増やすことも可。一学期は3ヶ月~3ヶ月半で、原則的に学生は3学期、続けて受講し、同講座を終了する。 日本語普及校: ラパス日本人会の運営する語学教室(ボリビア人対象)で週4日(19:00~21:00) 中上級の2クラスを教える。生徒数は一クラス 5人~10人。 JICA技術研修生: 要請に応じて3ヶ月ほどの短期速修講座を行なう。(週2,3回、4~6時間)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: U.C.B: 18才から 25.6才までの大学生。 日本語普及校: 高校生、大学生、一般社会人で 年齢の幅は広い。					
⑤ 現地で利用できる機材: テープレコーダー(J.O.C.V)、ワードプロセッサ(J.O.C.V.) 日本語学習ビデオカセット(J.O.C.V.) コピー機(J.O.C.V.) ビデオ機(日本人会)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語、日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年 ボリビア国内では 日本語学習熱が高まりつつあり、研究、留学、仕事などのために、日本語を勉強したいという人の数が急速に増えている。ボリビア側も、単なる日常会話にとどまらず、日本の大学、大学院、公的機関で勉強できるレベルにまで引き上げる日本語教育を望んでおり、隊員に期待されることは大きい。 一年以上					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (外国人に対する日本語教授経験があること) (正式に日本語教授法を学んでいること) (スペイン語で授業ができること) ある程度 スペイン語が話せる人、又は 以前に習ったことがあり十分な文法知識のある人が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入：昭和 61 年 6 月 27 日

調査者氏名

大塚保広

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
7011-	(現地公用語) IDIOMA JAPONESA	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 日本語教師 691	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO de EDUCACION

(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: COLEGIO LA VICTORIA. 日本語名称(ビクトリア校)

所在地: 主要都市(リマ市内)から キロ

③ 事業規模及び内容: 約30年の歴史のある日系移民子弟の学校で生徒数

950人 教師数 85人 3割がペルー人生徒

小学部(3年制) 中学部(5年制)まで

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): リマの旧市街の内に校舎を有し各教室の他に理科室

音楽室等も有する

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 日本語教師 アドヴァイザー

② 技術の範囲: 日系3世を中心とする小・中学生に対する日本語指導

③ 業務の形態: 毎クラス毎 毎日1時間 日本語の時間があり 5人の教師が担当して授業を行っている

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

日系1世(移民花嫁等)、日本で半年から1年の研修を受けた人

⑤ 現地で利用できる機材: ほとんど揃っている

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日系1世ということでも日本語の読み書きができる

ということを指導しているが日々新しくなる日本の日本語教授法に強い関心を持っており 毎週木曜日の研究会を開いている

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

⑨ 日本で日本語の教授法を習得した、または一般(小学校)教員免許のある人

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 16 日

調査者氏名 リマ事務所

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Idioma Japonés (日本語) 日本語	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: CEGECOOP "La Union" 日本語名称(ラウニオン総合学校) 所在地: Av. La Mar cundra 19, Puebl Libre, Lima 主要都市(リマ市内)から 北					
③ 事業規模及び内容: 本学園は1971年に政府公認学校法人として発足。生徒数は小学部6学年 中学部5学年で合計1800人。運営主体は約1500人のメンバーを持つ教育事業協同 組合(CEGECOOP)で日系人が中心となって活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積12000㎡。事務局長の他44教室、工作室、実験 室、図書室、音楽室、タイプライター室、隣接するテニスコート(総合運動場)を優先使用(10000㎡)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語科顧問					
② 技術の範囲: 日本語教師陣(日系2世、3世の女性9名)にカリキュラムの作成と教科書の作成 に当たり、助言を与え、文法論と教授法を週4時間の研究会を通じて改革して行く。					
③ 業務の形態: 最初の1年間は実際に授業を担当し、日本語教育の現状を分析すること になる。その現場の問題と研究会の主題としてとりあげ、教材・教具の作成・準備から 教授法の研究・改革までを担う。1981年から始めたラウニオン校日本語教育改革6年 計画の後半、2年半を担うことになる。(1986年12月完了予定) 現在小学部3・4・5・6年用テキストを執筆中で3年後に出版まで漕ぎ着けた。 中学部は龍岡テキスト(国際交流基金派遣専門家で作成)の定着を促す。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本語科主任の森本エリナ(52才)を含む 25才から60才までの9名。日本語教師の正場の資格は持たないが、仕事熱心。					
⑤ 現地で利用できる機材: 和文タイプ(手動)、テープレコーダー、辞書・辞書、鶴 ひろがるカード、かたかなカード(河内栄子、龍岡俊夫監修) 紙しばい、大型ステレオ、送パネル、フラッシュカード、毛筆、墨					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語、日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 未だ明確な教育目標はない。本校ではあるが、日系校であるため 「良いペルー人になること、日本文化の誇りを持つこと」を基本的に日本語教育に力を入れている。 (生徒は毎日1時間、1年間に亘り合計2000時間になる) 56/1次隊員島岡弘毅隊員。 活動が高く評価されている為、後任の隊員に対する期待も高い。 (56/1次隊員 島岡弘毅隊員の交替)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 日本語教育の経験が3年以上(特に、外国人への指導経験があること、)					
② 学校教育の経験者でありたいことを希望している。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 9月 11日

調査者氏名 調整員

池田 治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Mathematics / Science Teacher (日本語) 理数科教師 692	新規 交替	(男) 3人 (女) 人 (男女不問) 2人	62年 7月 12	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education & Culture

(日本語): 教育文化省

② 隊員勤務先名称: Secondary School 日本語名称(高等学校)

所在地: 地方各地 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: 1~10学年の内、1~5学年は Primary, 6,7は Lower-Secondary 8~10を Secondary と呼ぶ 主に 8~10年を担当する。卒業生は、専門学校 及び 大学へと進学していく。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 殆ど皆無。特に理科実験器具は無い。黒板と教科書とノートが頼り。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 高等学校教師(数学又は理科)

② 技術の範囲: 理科, 数学 共に 日本の高レベルまでOK。特に理科に於いては、実験の創意工夫が必要

③ 業務の形態:

1時限 40~45分で 1日に7時限が普通(地域差有り)
10時~4時が1日の就業時間で 着休みは1時程度
当国では、体育も理数科の一部と見なされている為、体育の授業を担当する事もある。(バレーボール, サッカー etc)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒は 14~16才が標準。

カウンターパートとなるべきネパール人スタッフの数, 資格とも各校により様々。

⑤ 現地で利用できる機材: 時には、いない場合もあり得る。殆ど無し。

⑥ 第3国人等の配置状況: 他国ボランティアとの同時派遣はしていない。

⑦ 使用する言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパール全土に於いて教師の不足、特に理数科教師の絶対数が足りなく、時にはインストラクターを雇っている学校も見受けられる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大学理工系 又は 教育学部(理系)卒

○教員経験 1年以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 8 日

調査者氏名 佐尾 小 考之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Science Education (日本語) 692 理教科教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Laguna State Polytechnic College (日本語): 国立ラゴナ技術工芸大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Similoan, Laguna 主要都市(マニラ)から 85 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業教育学科 他 4 学科 及び 高等部(農学科・理教科) を持つ 職員数約 100 名, 学生数約 1400 名(大生 - 400 名, 高生 - 1000 名) を有する 農業単科大学。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 日本の高校レベルの教壇から教授出来ると共に可能な限り物理・化学の教授も求められる。					
③ 業務の形態: 大生(日本における高校2年生～大生2年生に相当)及び高等部の生徒(中学1年生～高校1年生に相当)を対象として上記科目を担当する。 これらの活動と並行して高等部教師を対象にセミナーを持つことも可能。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 理教科目担当の10名程の大卒教壇の中から適当なカウンターパートを選んだ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 物理・化学用の実験器具は、全般的に不足している。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語・タガログ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は3年前に国立大学に格上げされたものの教官・設備等が十分でなく、特に理教科目を教授出来る教官が不足している。隊員派遣による人的不足の改善及び日本の理教科教育を導入する事による教官の質の向上を強く期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒(理学部) 教師経験があるが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 23 日

調査者氏名

山崎 昇

692

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カナダ	Science Education 理数科教師(数)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	87年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 教育者					
② 隊員勤務先名称: ASSIN MANSO SECONDARY SCHOOL 日本語名称(アシンマンソ中等学校) 所在地: ASSIN MANSO (中央部) 主要都市(ケベック)から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: 男女共学校, 生徒数 500人, 現地教師 28人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 日本の高校レベルの数学を英語で講義する。					
③ 業務の形態: 週 22~26 コリオート (1 コリオート 40 授業)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3 国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語 フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
数学専内の先生いなのを他の先生方へ日本の いいところを影響させてほしい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 教員免許 ○大卒(理数系), 履修済ある。水道がし小魚の声ゆ 聞えたいのが田舎, 生活上の創意工夫の出来る人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 23 日

調査者氏名

山崎 昇

692

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Science Education (日本語) 理数科教師(数)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	89'年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: BOLGATANGA SECONDARY School 日本語名称(ボルガタンガ中等学校) 所在地: BOLGATANGA 主要都市(市内)から約8キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約530人, 男子校, 全寮制					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): キャンパスあり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 日本の高校及び一部大学レベルの数学を英語で講義する。					
③ 業務の形態: 週 25ヒルオート (40分/ヒルオート)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 英語, ハウサ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 隊員の教育に対する取り組みを通じ現地人教師及び生徒への好影響が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 教員免許 ○大卒(理数系) 創造性豊かな人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 23 日

調査者氏名

692

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガナ	(現地公用語) Science Education (日本語) 理数科教師(数)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	83年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: GHANA SECONDARY TECHNICAL 日本語名称(ガナ中等技術学校)					
所在地: SCHOOL 主要都市(アクラ)から 2 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約 1,000名					
コースは 金属加工, 木工, 図学(機械, 建築) 男子校					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 整っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 日本の高校レベルの数学を英語で講義する。					
③ 業務の形態: 週 20 コリオート (40分/コリオート)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語 コンテン					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
隊員の教育に対する取組を通じ 現地人教師及び生徒への好影響が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒 ○教員免許 (理数系) 創造性豊かな人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 25 日

調査者氏名

692

山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ	(現地公用語) Science Teacher	新規	(男) 人	62年9月	
	(日本語) 692 理数科教師	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Sunyani Secondary School

(日本語): スニヤニセカニタリ、スクール

② 隊員勤務先名称: Sunyani Secondary School 日本語名称()

所在地: Sunyani, Brong-Ahafo Region 主要都市(アクラ)から400キロ

③ 事業規模及び内容: Brong-Ahafo Region で最大の Secondary School。生徒数約1300人(1000人 boarders, 300人 day students), 男女共学(比率男4:女1)。教員数約60人

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室, 寮, 実験室, グラウンド, 食堂, 水道
電気 完備

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Science Department の Physics Teacher

② 技術の範囲: 町の中学 ~ 大学教養課程レベルのティーチング。実験指導のレベルも 中学 ~ 大学教養課程に及ぶ。

③ 業務の形態:

教室におけるティーチング。及び実験室における実験実習指導

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 生徒は学年は中学生レベル。高学年は高校 ~ 大学1, 2年レベル。年齢は ~~12~~ 12 ~ 25才。

⑤ 現地で利用できる機材:

初等的な力学, 光学, 熱学, 電気の実験器具

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカン・ピース・コー 男子(2才) 1名(物理)

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

専任の物理の教員がいないうことが主な受入希望理由。

GCE "A" level, "O" level 受験者に対する授業を期待している

(及び実験実習指導)

(60/1 仲久保隊員の交替)

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

教員免許

大学理学部出身で(物理)実験指導ができたことまたは教育大学出身で(実験指導)ができたこと。修士課程修了者もしくは教職経験者などなおよい。

理科教員免許をお持ちのことか望ましい。技術水準としては大学教養課程レベルで教えられたこと

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 日

調査者氏名

692

山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
か-十	(現地公用語) Science Teacher (日本語) 理数科教師	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先 Ministry of education Education service					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): か-十 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: Atebubu Secondary School 日本語名称(アテブブ中等学校)					
所在地: P.O.Box 123 Atebubu B/A 主要都市(クワシ)から 160 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 220名, O-levelのみ, 教員数 12名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室数 8, 実験室なし					
(2) 隊員の業務内容 Form 1, 2 に 物理, 化学を教える					
① 隊員の業務上の地位: Teaching staff					
② 技術の範囲: 中学, 高校程度の理科					
③ 業務の形態:					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: なし (消耗品のみ, セーカー, 化学薬品(不十分))など					
⑥ 第3国人等の配置状況: American peace corp.					
⑦ 使用する言語: 英語 及び Twi					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 理数科教師の不足 及び 隊員の教育に 対し 取組を通じ 現地人教師 及び 生徒への 好影響が 期待されている。 (60/1 原隊員の交替)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>教員免許</u> , 実務経験が あれば 可, <u>忍耐力</u> 東洋武術 <u>大卒(理数系)</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 5日

調査者氏名 大坪 啓子
山崎 昇

692

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Science Education	新規	(男) 人	1987年 8月	
	(日本語) 理教科教師(物)	交替	(女) 1人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: KROBO GIRLS' SECONDARY SCHOOL 日本語名称(クロボ中等学校)					
所在地: ODUMASE-KROBO 主要都市(ACCRA)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容:					
生徒数約 350. 女子校. にて. 主として 物理の教授にあたる.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 一般 teaching staff.					
② 技術の範囲: 日本の高校程度を教えたいこと 例-物理 力学分野については. 運動一般(等速 等加速). エネルギー. モータ 磁石. 等.					
③ 業務の形態: 教室型 本校では 4年がら. general science と Pure science に分かれる. Pure science を受け持つと. 2週に一回程度 実験指導にあたることになる. 週 16レコオード + 2レコオードの学習 (40分/レコオード)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートではないが 理科全体に於いて 1名 実験助手が配属されている					
⑤ 現地で利用できる機材: J.O.C.Vより貸与されている オーバーヘッドプロジェクター					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし.					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(60/1 大坪隊員の交替) 隊員の教育に打ち取り取りを通じ 現地人教師及び生徒への 好影響が期待されている.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大坪 ○教員免許取得者 ○女性 実務経験があればなお好ましい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 7 月 25 日

調査者氏名

692

山崎昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Science Teacher (日本語) 理数科教師 (物or数)	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) / 人 女 / 人 (男女不問) 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education Education Service (日本語): 教育省教育局					
② 隊員勤務先名称: Mawuli Secondary School 日本語名称(マウリ中等学校) 所在地: P.O.Box 45, Ho, Volta region 主要都市(プワ)から169キロ					
③ 事業規模及び内容: 全校生徒約1100名。その約7割が寄宿生活をしている。Form 1からUpper 6の7学年があり、ガーナ有数の進学校である。教員数は約70である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室(実験室も含む)は十分にあり、机、イスもある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師(物理または数学)					
② 技術の範囲: 日本の高校・大学教養課程レベルの物理と数学のいずれかを教える。					
③ 業務の形態: 授業時間は7時45分から2時30分まで、1時間35分の授業が9回ある。土日は休日、出勤時間などは与えられておらず、自分の授業のときにだけ教室に入ればよい。他の時間は自由にできる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1年生は、12才前後。しかし、6年生は平均20才で19才~26才ほどの幅がある。生徒は、記憶力にすぐれているが応用力が少し足りない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 理科などの実験用器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: イギリス人1名、西ドイツ人1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ALBIL (Lower 6とUpper 6)は、大学卒の者でなければ教えることができず、とくに理数科のALBILを教える教師が少ない。したがってALBILを教えることを期待されている。 (60/1小樽山隊員の交替)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒業、専門は物理か数学であること、スポーツ指導(とくにサッカー)ができればなおよい。 <input checked="" type="radio"/> 教員免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 24 日

調査者氏名

山崎 昇

692

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンナ	(現地公用語) Maths education	新規 <u>交替</u>	(男) 人	62年8月	
	(日本語) 数学教師		(女) 1人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Education Service. (日本語): 教育省 教育局。					
② 隊員勤務先名称: (Infantsman Girls' Secondary 日産養正校(マカリスの中等学校) 所在地: Saltpond. 主要都市(アクラ)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約600数名。 Form 1 ~ Form 5 と Form lower 6, Form upper 6 のホーディングスクール。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 中程度。立派とは言えないが大体の設備はとれている。数学用の コンパス、三角定規(教師用)と利の手と分り支給してくる。外観の校舎の状態も敷地の広さも含め。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Math Teacher					
② 技術の範囲: 日本の中学、高校程度の数学。上級になると(受けととして)大学の教養課程 程度と教科書の中に入っている。					
③ 業務の形態: 週20時間程度を教えることになる。担当は Form 2, Form 3 場合によっては Form 4 、時間は40分。内容は中1~3として高校程度がまわっている。従って難し。内容のよさよとあつた 易しい内容があつた。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 以前に言われた。その教師不足に対する解決のためボランティアではなく TP1 教員も多くつたが、教育に対する意欲が 見えずと教師自身にたいふに思っています(当国の教師) た。その国における教育者としてボランティアとしてはその意欲を教育にそそいでくれることを期待される。					
(60/1 火田中隊員の交替)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(大学(理数系) 創造性と豊かな人 教員免許)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 7 日

調査者氏名

692

山崎昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ	(現地公用語) SCIENCE EDUCATION	新規	(男) 人	62年8月	
	(日本語) 物理教師	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION EDUCATION SERVICE					
(日本語): 教育省 教育局					
② 隊員勤務先名称: University Practice Secondary School 日本語名称(4-702-スト太附属中学校)					
所在地: Cape-Coast 主要都市(4-702-ストから 4キロ)					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約500名.(Form1~Form6)のDay school.					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 大変貧弱					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: SCIENCE TEACHER					
② 技術の範囲: 物理の教師を務められるだけの知識と教授法を身につけていること					
③ 業務の形態: カーナ人教師と共に自分のクラスを受け持ち 週24 periods程度物理の授業を行なう(40'/p) 待遇は同僚教師と同様					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年 教員不足は徐々に緩和されているものの、パートタイマーや無資格者(大学生など)、ナショナルサービスにかなりの割合で負っている。物理数科教育の維持。及び隊員の教育に対する取り組み振りが、他教師生徒に及ぼす好影響が期待される					
(60/1 蔽 隊員の交替)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒 教員免許取得者を希望					
教師経験者であれば文句無い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 15 日

調査者氏名

江畑 義徳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Science Teacher (日本語) 理数科教師 692	交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 11 人	62年 8 月 12	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Science and Technology (日本語): 教育・科学・技術省					
② 隊員勤務先名称: Harambee Secondary School 日本語名称(村立中学校) 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 30名 ~ 600名の村立中学校					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): かなり立派な学校から 電気・水道も在り。生活環境の厳しい学校にて 土付である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 数学・物理・化学・生物、時には体育の授業を担当する。					
③ 業務の形態: 日本の教師とはほぼ同じ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は小中学校卒業生、年齢 14~20才位 カウンターパートは ない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 殆どどの場合 なし。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニアでは 理数科教師が極度的に不足しており、 ムンバエー中学校は 地産民産の協力・援助により運営されている為、経営的には 優秀な教師を雇うことが極めて難しく、ボラティア教師に対する期待は大い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学卒業以上) 精神的にタフで ケニア人を理解でき ケニアの 生活に溶け込める人 であること。 理数が望ましい。 ○(入念な英語力)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 19 日

調査者氏名 横山 博 (60.2次)
大塚 正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) 英語 (日本語) 理数科教師 692	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: BASSA HIGH SCHOOL 日本語名称(バサ高等学校) 所在地: GRAND BASSA COUNTY 主要都市(モンロビア)から南東120キロ					
③ 事業規模及び内容: 8年生(日本の中学2年相等等), 9(中3), 11(高2), 12(高3)は各80名1クラス, 7(中1), 10(高1)は各60名2クラス 全体で560名定員の高等学校					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 3階建て鉄筋校舎一棟, 図書館, 学王寮, 小食堂より成る。数学, 物理, 化学, 生物の実験棟であるサイエンスセンターに隣接。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 化学教師					
② 技術の範囲: 10→12年生(日本の高校相等等)に化学授業を行なう。					
③ 業務の形態: 1学校年度は2学期(セメスター)より成る。各学期は3試験期(ピリオド)に分けられる。1試験期は約1.5ヶ月。3月に始業され8月の夏期休暇をはさんで12月に終業する。 化学授業は、10年生 2時限×2クラス/週, 11・12年生各3時限/週で計10時限/週を担当する。1時限は45分。午後からはサイエンスセンターに担当が移るか、実験助手をすることが希望される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 特定カウンターパートは存在しない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 黒板(チョークその他の消耗品は満足ではないが供給される), 実験器具, 読書類(授業に直接必要としなければこれらはサイエンスセンターで貸出可), 教課書, 参考書(生徒全員分はないが図書館で貸出可)					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ平和部隊員2名					
⑦ 使用する言語: リベリア英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 財政難からの教師不足の折, 猫の手も借りたい。特に理数系のリベリア人教師がいまだ育成されておらずのため, 外国人教師に頼らざるを得ない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 温厚であること。のんびりしていること。 <u>大学卒以上</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 22 日

調査者氏名 柿原 亨 / 大塚 正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア共和国	(現地公用語) Science & Math Instructor (日本語) 理科教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	'87 88.62 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): the Ministry of Education (日本語): リベリア教育省					
② 隊員勤務先名称: Robertsport High School 日本語名称(ロバートポート・ハイスクール) 所在地: Grand Cape Mount County 主要都市(Monrovia)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: Junior High (7 学年 ~ 9 学年) & Senior High (10 学年 ~ 12 学年) の生徒 (約 200 名) に 普通教育を 施す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): キャンパスは狭いが 校舎は 新築後 2 年目。現在 増築工事も 行なっており、'86 年中に 完成の予定。(アフリカ及び日本の 資金援助による)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教諭					
② 技術の範囲: 主として 数学。物理及び 化学も 教えることには 可能性がある。数学に関しては、小学校レベルから 微積分の予備(Pre-Calculus)程の 広い範囲の理解を要す。					
③ 業務の形態: 数学は 各学年 週 4 ~ 5 時間。ナイトスクールも 併設 されており、ここでは 数学 各学年 週 3 時間。一方、アフリカ平和部隊と リベリア人 カウンタート (アフリカ人 4 名、リベリア人 5 名) の 運営による Science & Technology Center が、実験を主たる目的として 設置 されており、生徒は 週 2 ~ 3 日 ここで 利用 する。この 連携 及び 授業補助の意味から、この 授業にも 参加 する。教員一人の 担当 時数は 週 15 時間 ~ 25 時間。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 黒板・チョーク。教科書は 高価なため、生徒の 大多数は 持たない。首都 モンロビア に 教科書・文房具等、豊富に 購入 可能。実験設備は サイエンス センター に 充てられている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: インド人、ガンナ人 各 1。アフリカ平和部隊 1 (サイエンスセンターを除く)					
⑦ 使用する言語: 英語。(現地語は 主として Vai、その他 Kru, Gola Mendeh 等)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Senior High School で 教える ためには 4 年制 大学を 卒業し A-class certificate を 取得 せねば ならない。この 人材が リベリアには 少なく、レベルも 低い。一方、理科系 教育は 偏重 とも 思われる ほど 重視 されており、全生徒が 卒業まで 同一の カリキュラムで 数学・物理・化学・生物を 履修 する システムで、この 分野は ほぼ レベルを 言っ て ほぼ 外国人 教師に 頼っているのが 現状 である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 理・工学部、教育系 大学 卒 数学に 関し、初等教育 課程に 見識 があることが 望ましい。即戦力 となり得る 語学力。日本の 学校における 教育 経験が ある ことが よい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 1 日

調査者氏名

大塚 正明

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Science Teacher	新規	(男) / 人	62年12月	
	(日本語) 理数科教師 (692)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education
(日本語): 教育省

② 隊員勤務先名称: Gbarma Central School 日本語名称(バーマ中央学校)
所在地: Gbarma Statutory District, Lofa County 主要都市(モロブ)から100キロ

③ 事業規模及び内容: 全校生徒約200人で、バーマ町唯一の学校。生徒数の内訳は、幼稚園約70人、小学生100人、中学生30人、1クラス20~30人程度

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎の他、11マの実験室等がある。校舎の教室は、併立ての瓦葺、2学年が一部屋と使用している。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 理科系教師

② 技術の範囲: 小・中学校で理科、数学で教えられる事。全般的にレベルが低く、基礎的事柄を解り易く説明できる力が必要

③ 業務の形態: 授業時間18時15分から2時30分まで。月曜から木曜までは平常授業で、金曜は時休昇給の日(畑仕事など)に休む事があるが、平日は平常授業。教師は一人平均一日4~5時間(1時間限り45分)受け持っている。小・中学生が対象のため、高校生にも確かな英語力を必要とする。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒の年齢幅は大きく、中学校には20歳以下の生徒がいる。

⑤ 現地で利用できる機材: 理科などの実験用器具

⑥ 第3国人等の配置状況: ガーナ人、シエラレオネ人

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 協力隊の援助により、脳脊髄系疾患教室を増設してより小マの町に協力隊に対する町全体の期待がある。今後中学から高校への昇格も考えられており、未来には高校でも教えられる教師を輩出している。アフリカ各地の子供達らしい住民に新しい活力を与えてくれる行動力のある教師が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大学卒業以上、肥前での生活経験あり

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 3 日

調査者氏名 富山 敬, 三浦 浩子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) professeur sciences physiques (日本語) 理科教師 692	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Éducation Nationale, l'Enseignement Supérieur et de la Recherche (日本語): 教育研究省					
② 隊員勤務先名称: Lycée Issa Korombé 日本語名称(リセ・イサ・コロムベ) 所在地: ニアメ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 25クラス。教師約50人, 事務職10人。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室, 実験室, 事務室, 図書室, 診療室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理科教師(主に物理・化学)					
② 技術の範囲: 高校程度の理科(物理2, 化学1の割合, ただし逆でも可)					
③ 業務の形態: 週9時間程度の授業を高1, 2の4クラスに教える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 17~22歳のニジェール人生徒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 黒板, 実験器具, OHP					
⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人25人, アラブ人10人					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 理科教師が恒常的に不足しており, UICILの高い日本への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○フランス語会話能力, 大卒以上, 教員免許, 教師の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 4 日

調査者氏名 畠山 敬, 三浦 浩子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) professeur mathématique (日本語) 理科材料教師 692	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministère de l'Éducation Nationale, de l'Enseignement Supérieur et de la Recherche (日本語): 教育研究省					
② 隊員勤務先名称: 未定 日本語名称 () 所在地: 未定 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 数学教師					
② 技術の範囲: 高校の数学程度					
③ 業務の形態: 週10時間程度の授業で 2~4クラスを受け持つ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
17~22歳のニジェール人生徒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 黒板。					
⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人, アラブ人など					
⑦ 使用する言語: フランス語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
数学教師が恒時的に不足しており, V/Uの高, 日本人の期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと)					
○(フランス語会話能力) 大卒以上 教員免許 教師の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 (033)

記入 昭和 61 年 9 月 3 日

調査者氏名 前田雅之



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Maths teacher (日本語) 数学科教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 専	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年8月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of General Education and Culture
(日本語): 一般教育文化省

② 隊員勤務先名称: Kalomo Secondary School 日本語名称(カモ中高等学校)
所在地: P/Bag 1, KALOMO, ZAMBIA 主要都市(リベングストン)から 120キロ

③ 事業規模及び内容: 生徒数約 1300 名の共学校。教師 60 数名
生徒の多くは寮生。クラスは Grade 8, 9 が各 8, Grade 10, 11, 12 が各 3~4. 計 27 クラスあり。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般教室 20, 特別教室 14, 男女寮, 食堂, サッカー場, バレーコート 2, ネットホールコート, バスケコート 他。(詳しくは隊員報告書と参照され)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 数学科教師

② 技術の範囲: 数学の程度としては日本の高校 2 年(微積分を除く)程度をこなせば数学学科の教育法の知識(経験)がある事が望ましい。

③ 業務の形態: 数学科教師として週 20~35 時限(1時限は 40分)を担当する。クラス担任を持つ事もある。クラブ担当も持つ事ができる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 小学校(Grade 1~7)卒業後の 14~22 才くらいの生徒。日本に比せば水準は低い, 特に論理構成に慣れていない。

⑤ 現地で利用できる機材: 黒板, チョーク, 黒板消し, 教授用コンパス, 定規・分度器
参考書類, 対数表, 過去の試験問題,
タイプライター, 輪転器(紙は不足しがち)

⑥ 第 3 国人等の配置状況: インド人教師 3 名, マイルランド人 2 名, ヒルマン 1 名

⑦ 使用する言語: 英語


(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンビア人理数科教師の数はセカンダリースクールの需要を満たすため, ザンビア政府は多数の外国人教師を雇っている。(上述 6 名の外国人のうち 5 人が理数科) ザンビア経済悪化に伴い, 費用のかかる雇用外人を減らさざるを得なくなった為, 理数科教師数は常時不足気味である。これを補うためのボランティア教師が要請されている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

短大卒, 大卒が望ましい。数学科教師経験も有る事が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 (019)

記入 昭和 61年 8月 1日

調査者氏名 水野右寿 

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) SCIENCE TEACHER (日本語) 理科教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of General Education and Culture (日本語): 一般教育文化省					
② 隊員勤務先名称: Petauke Secondary School 日本語名称(ノタウケ 中学校) 所在地: Petauke (Eastern Province) 主要都市(ルサカ)から430キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約1400人 教師数約50人の全寮制の共学の Secondary School. Grade 8~12 (日本の中2から高3)の生徒を対象に教育を行なっている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室数22 実験学習室13 図書室 講堂 競技用グラウンド 実習農場 男子寮 女子寮					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理科教師					
② 技術の範囲: Senior class (grade 10~12) の生物 及び Junior class (grade 8~9) の理科 についての 授業 及び 実験					
③ 業務の形態: 1週間に約30時間の生物 及び 理科の授業 (実験も含む) 722担任 年3回各学期末試験作成					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 特になし					
⑤ 現地で利用できる機材: 黒板、チョーク、教科書 基礎的な実験のための器具 及び 薬品、試薬、人体模型、骨格標本、フロパンカス、電気(240V)					
⑥ 第3国人等の配置状況: イギリス人(1名) 南アフリカ人(1名)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 理科教師の不足が著しいため、生物に限らず、物理、化学なども教えることのできる人を望んでいる。 住宅不足のため、他の教師との同居のことでも望んでいる					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 英語がすぐれていること 日本の高校の生物のレベルで授業ができること 大卒 及び 実験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表(019)

記入 昭和62年8月7日

調査者氏名 石崎順子



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
サンセー	(現地公用語) Sciences Teacher (日本語) 理数科教師	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	62年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): General Education (日本語): 一般教育省					
② 隊員勤務先名称: カナ セカセリー スクール 所在地: ルカから東方の田舎町 日本語名称(カナ中高等学校) 主要都市(ルカ)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: 教師数39名(うち外国人は日本人一人) 生徒数1200名 の男女共学全寮制学校で、理科を教える					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験器具は ^{講義} 演習実験可能程度備えている					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理科教師					
② 技術の範囲: 英語を教えられる程度の語学力					
③ 業務の形態: 日本の教師と同じ カナ補助で、柔道は空手が教えられると非常によろしく思う					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 中学部 高等部 合すると 毎年14才~24才					
⑤ 現地で利用できる機材: 古(壊れた)よつれたものに於ける物(ボヤ、新品は)があるが大部分は使用可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在なし					
⑦ 使用する言語: 英語 かし 母語は ニンジャ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サセては 理数科教師が不足しており 特に 田舎の学校に教師自体 行きたがらないので 生徒も自習時間が長い					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で開くこと): 英語力 体力 協調性 大卒 経験 / 年齢					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表(020)

記入 昭和 61年 8月 19日

調査者氏名

国分ゆきみ



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) science teacher (physics) (日本語) 理数科教師(物理)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	82年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of General Education and Culture (日本語): 一般教育文化省					
② 隊員勤務先名称: 地39 Secondary School 日本語名称(地39の中高校) 所在地: Northern Province 主要都市(ルカカ)から700キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約720, 教師数34, Junior (grades 9, 10, 日本の中学校に相当), 各5クラス, Senior (grades 10~12, 高校に相当), 各2クラス					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理科教師(物理とGeneral Science 担当)					
② 技術の範囲: General Science は日本の中学理科に相当。物理の範囲も日本の高校物理とほぼ同じだが日本の"深くやがたい"計算問題とか					
③ 業務の形態: 教示案も手直し。まずその日の学習内容について説明。後10~15分くらい生徒に板書をノートに各自書き写させる。Junior の場合は教科書1冊。Seniorは上の学年2学年には一冊の貸与(2冊か1冊か)の厚い教科書2冊。授業には使っていないので結局板書ノートと教科書Textが利用になる。最後宿題を与えて終わる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 以前に購入した。					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験器具が割とある。だが最近では補充が乏しい。Ministryにお金が乏しいので高価なものは買えない。試験管、薬品等は打倒。学期毎に補充している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 何人か女性がいる。R.E. (Religious Education) 授業32時間。					
⑦ 使用する言語: 英語。日常生活はアヘンバ。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガンビアでは理科と数学の教師が不足している。以前はヨーロッパ人、アメリカ人の教師が。2009年-10年に教えたことが最近。彼らも契約更新時に帰国したい傾向にあり、Volunteerが活躍している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 村は英語がわかること。物理と数学のどちらか。やはりどちらかの形での経験者が望ましいと思う。英語と物理を両方一緒に勉強するのは大変な負担がある。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 (021)

記入 昭和 61 年 7 月 31 日

調査者氏名 五十嵐 隆一 

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Science teacher	新規	(男) 1 人	62年7月	
	(日本語) 理科教師	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of General Education and Culture					
(日本語): 一般教育文化省					
② 隊員勤務先名称: Mpika Boys Secondary School 日本語名称(シカ中等学校)					
所在地: Mpika 主要都市(ルサカ)から650キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約550人、教員数約30人。					
Form 1 (Grade 8) から Form 5 (Grade 12) までの教育。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実験器機、試薬とともになり偏					
わっており、授業に支障はない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 中等学校教員					
② 技術の範囲: 内容は若干異なるが、日本の中学、高校					
レベルと考えられる。					
③ 業務の形態: 教室および野外での授業。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 13歳から20歳くらいが					
標準。優秀な生徒も多い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 物理、化学、生物ともかなり機材は					
そろっており恵まれている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: タンガニア人1名、イギリス人パートタイム1名。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガンビアの中等学校では慢性的な					
理科教師の不足に悩まされている。ガンビア					
発展には理科教育の充実が重要な課題であるこ					
とを考えると、技術立国である日本からの理科教師					
の派遣は大きな期待である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
英語が得意な人(話す実力の高い人)が望まれる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 (045)

記入 昭和 61年 9月 10日

調査者氏名 山口 廣治

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
サリコP	(現地公用語) LABORATORY TECHNICIAN (日本語) 理数科教師(理科実験)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Education and Culture (日本語): 一般教育文化局					
② 隊員勤務先名称: ST. Edmunds SEC SCHOOL 日本語名称(サリコP) 中等学校 所在地: P.O. Box 670049 MAZABUKA 主要都市(マサフカ)から市内 キロ					
③ 事業規模及び内容: 先生36人 生徒数625人. 一般教育と工業技術教育とを主な教育としている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 化学, 生物, 物理, 農業, 一般科学, 展示ホールの実験 実習室がある(別添図参照)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: LABORATORY TECHNICAL TRAIN ASSISTANT					
② 技術の範囲: 理科 実習 実験機材の保守 管理及び指導					
③ 業務の形態: ① 現在の理科 実験プログラムの訓練 ② 現在の 実験器具の保守 管理及び修理 ③ 理科 実験器具室の準備室の保守 管理 ④ 実習 実験の準備 ⑤ 他者の理科 実験プログラムの訓練					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢の目安 新卒以下 2年程の実験プログラムの ⑤ 中等学校理科教師 資格のある 9人の先生					
⑤ 現地で利用できる機材: Microscopes, Ovens, microtomes, Centrifuges, Voltmeters, Ammeters, Galvanometers, Power Packs等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 予備以下, 2人3人等					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中等教育の理科科教師の不足が不足しているサリコP国と. 理科科教師の確保を目的として日本の JOCV 隊員の支援を期待している					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 理科実習 実験を指導出来る人 大卒 経験 2年以上が望ましい ○ 英語に指導可能な人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 18 日

調査者氏名

小野 浩

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) SCIENCE EDUCATION	新規	(男) 人	62年 7月	
	(日本語) 理科教師 692	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): ST. ANDREW'S SCHOOL					
(日本語): セント・アンドリュー 校					
② 隊員勤務先名称: ST. ANDREW'S SCHOOL 日本語名称()					
所在地: NUKUALOFA 主要都市(ヌクアロファ)から約5キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒総数 650人、教師数 20人。イギリス国教系の中・高等学校であるが、イギリス国教信者は5%以下で宗教色はほとんど無い。FORM 1~6(日本の中学校・高等学校に相当)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 理科一般(物理・化学・生物)、実験技術。(中学高学年~高校レベル)					
③ 業務の形態: 週28コマ (FORM 4-5)					
・ スポーツも担当できると良い					
・ 理科担当教師は FORM 4-6 を担当する人、FORM 1-3 を担当する教師は5人、計8人以内、7人がトンガ人で残り1人が米海軍部隊(男)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は13-18才、同僚教師7人の内1人が、大卒で残り5人が TONGA TEACHER COLLEGE 卒で技術レベルは高くない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験器具はかなり充実している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米、オーストラリア、ニュージーランド PTX のボランティア 6人					
⑦ 使用する言語: 英語が主					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
・ 日本人の理数科水準の高さ					
・ 理数科教師の不足					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 11 日

調査者氏名 草野 忠経

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サエ	(現地公用語) Mathematics Teacher	新規	(男) 人	年 月	
	(日本語) 692 数学教師	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Education Dept.:					
(日本語): 教育局					
② 隊員勤務先名称: Avele college 日本語名称(Avele 高校)					
所在地: Apia 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 500名, 教員数 22~23名の一般国立高校					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 数学教師					
② 技術の範囲: 中学1年から高校3年までの数学					
③ 業務の形態: 教室での数学授業					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 15~20才位までの男子生徒					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: オーストラリア Volunteer Serv 国連 Volunteers					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
数学教師の不足にともなう協力隊員の要請					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
高校教師免許(数学)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ホンデュラス事務所長 鶴巻法岳

記入 昭和 61年 8月 26日

調査者氏名 小林寿恵

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Licenciada en Educación Primaria (日本語) 小学校教諭 693	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación Pública (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Dirección General de Educación Primaria (日本語名称(初等教育局)) 所在地: Tegucigalpa, D.C. (sec. Pedagógica) 主要都市(テグシガルパ)から 0キロ					
③ 事業規模及び内容: ホンジュラス国内の初等教育に関する教育行政機関					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Asistente Técnico (小学校教諭に対する指導員)					
② 技術の範囲: 現職小学校教員の研修会が実施できる範囲					
③ 業務の形態: ・現職小学校教員 質向上のための研修会の計画、実施 (テグシガルパ市内及び地方巡回) ・内容は、小学校全教科の教材開発や指導方法 (音楽教科も含む)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 現職小学校教員 カウンターパート: 教育指導主事					
⑤ 現地で利用できる機材: 小学校用音楽教材(たて笛、タンブリン、カスタネット、鈴 etc) マグネット黒板、教師用算数セット					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、文部省では、教員が正規の資格がなく授業をしていることを問題視している。初等教育においても教員再教育に力を注ぎたいとの意向がある。本年度より算数、理科教科に重点を置いている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 小学校教員経験者(3年以上)					
② 自動車普通免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

ホンデュラス事務所長 鶴巻法岳
 記入 昭和 61 年 9 月 11 日

調査者氏名 小林育夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Profesor de Ciencias Naturales 小学校教諭 693	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	62年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación Pública					
(日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Dirección General de Educación Primaria. 日本語名称(初等教育局)					
所在地: Choluteca Sección Pedagógica. 主要都市(グンサカビル)から200キロ					
③ 事業規模及び内容: 文部省はホンジュラスの幼児、小・中・高等学校の教育全般を司る。その中で、初等教育局は、小学校及び初等教育に關する教育行政機関である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
別添参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Profesor (教師)					
② 技術の範囲: 小学校理科が主体。その他、初等教育全般					
③ 業務の形態: 4コルテカ県において、現在日本の無償協力によって開発されている4つの農村を中心に、それに伴い贈与される視聴覚教育機材(主に理科ビデオ、スライド他)をマイクロバス(特別仕様車)にセットし、各地の学校を巡回指導する。(カウンター・パートと共に)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令:					
対象者: 小学生 / カウンター・パート: 数年間の教職経験者					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本の一般無償協力資金による機材、 —— マイクロバス、視聴覚教育機材(ビデオ、スライド他)、ホール、 バドミントン、キーボード、他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記の一般無償協力資金により、4コルテカモデル農村開発計画が、現在進められている。4コルテカ県及び近郊の4つの農村に道路、灌漑設備、公民館、橋などを作り、学校に手を加える代わりに、車に機材を積み巡回指導する計画である。当然受入国の期待は、大である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
理科が優れ、小学校教員免許取得者。経験者は、なお望ましい。 (自動車普通免許取得者) 体力のある人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 8 月 6 日

調査者氏名

694

山崎 昇

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Wood work teacher	新規	(男) 1 人	62年7月	
	(日本語) 技術科教師 (木工)	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of education educational Service

(日本語): ガーナ 教育省 教育局

② 隊員勤務先名称: Obuasi Secondary Technical School 日本語名称 (オブアシ工科高校)

所在地: Obuasi, Adansi, Ashanti-Region 主要都市 (クマシ) から 65 キロ

③ 事業規模及び内容: 生徒数 1 学年 200 人程度の学校において、1 年生から 5 年生までの 2 学年程度の授業 (製図, 理論, 実習) を受け持つ。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 木工に必要な電気機械 (ボール盤, テーブルのこ, プレーナー, バンドのこ etc.) 実習場 1 あり。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 他の教師と同じ。ワーカー (助手) がいる。

② 技術の範囲: 同僚における中学校の木工 (技術) を教えられ得る能力が認められ、最終課題はテーブル製作。

③ 業務の形態: 40 分 1 コマの授業で主に理論, 製図を教える。週一度 (1 クラスにつき) 2 コマ ~ 3 コマの実習を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象とする生徒は 1 年生

(13才) ~ 5 年生 (20才) まで、1 年生は木工に対する知識はない。

⑤ 現地で利用できる機材: ヨーロッパ製の かな のこぎり (押しタイプ), 電動のこ (テーブル丸のこ, バンドのこ) プレーナー, ボール盤 など。少々修理を必要とするものがあるが 特には支障なし。

⑥ 第 3 国人等の配置状況: 美術教師に ロシア人 1 人

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年、技術教師 (木工, 金属加工) 不足がちなため、協力隊員の活動の期待が寄せられている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験の必要はない。ただし かつ言いは 製図, 理論を英語で教えられ得る能力のある人 中学の 技術教師 など 最適。学歴 大卒程度 資格 特に入す

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 11 日

調査者氏名

真野忠経

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモ	(現地公用語) Metal work-Engineering (日本語) 694 技術科教師	(新規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Education Dept.					
(日本語): 教育局					
② 隊員勤務先名称: Ulimaseo College 日本語名称(Ulimaseo 中学)					
所在地: Palauri, Salelologa, Savaii 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 300 名程のカリック系中学校					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 板金等の機械工作を担当する技術科教師					
② 技術の範囲: プリキ加工, 小型センパン, ボール盤等の操作技術					
③ 業務の形態: 板金等の機械工作に付る実習指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型センパン, ボール盤, 金属切断機					
⑥ 第3国人等の配置状況: 本国平和部隊 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
教師の不足及びサモア人教師には実務経験が乏しいので協力隊員の協力が必要と見る。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
実務経験 3 年以上					
※ 事務局記入					